

10月の新着本

10月12日(土) 貸し出し開始

【一般図書】

早朝始発の殺風景	青崎 有吾	始発の電車で、放課後のファミレスで、観覧車のゴンドラの中で。不器用な高校生たちの係が、小さな謎と会話を通じて、少しずつ変わってゆく。最注目若手ミステリー作家が贈る珠玉の短編集。
お江戸けもの医 毛玉堂	泉 ゆたか	夫婦で営む養生所「毛玉堂」にやってくるのは、病める動物たちと悩める飼い主たち。“人情”という妙薬が、傷ついた心と体を癒していく…。江戸の世でも、ペットを思う気持ちは変わらない。もふっと可愛くほっこり温かい時代小説。
彼女たちの場合は	江國 香織	14歳と17歳。ニューヨークの郊外に住むいとこ同士の礼那と逸佳は、ある秋の日、2人きりで“アメリカを見る”旅に出た。ボストン、メインビーチズ、マンチェスター、クリーヴランド…。長距離バスやアムトラックを乗り継ぎ、2人の旅は続いてゆく。
営繕かるかや怪異譚 その弐	小野 不由美	営繕屋は 死者の声を聴き、修繕する。人々の繋がる思いに涙する魂の物語。住居にまつわる怪異や障りを、営繕屋・尾端が、いとも鮮やかに修繕し、解決へと導く、優しさと哀しみと恐怖に満ちた全6篇。
夜想曲集	カズオ・イシグロ	うだつがあがらないサクソ奏者が一流ホテルの特別階でセレブリティと過ごした数夜を回想する「夜想曲」など、音楽をテーマにした五篇を収録。人生の夕暮れに直面し心揺らす人々の姿を、切なくユーモラスに描きだしたノーベル賞作家カズオ・イシグロ初の短篇集。音楽を愛する人必読の一冊。
夏物語	川上 未映子	大阪の下町に生まれ育ち、小説家を目指し上京した夏子。38歳になる彼女には、ひそやかな願いが芽生えつつあった。「自分の子どもに会いたい」…。生命の意味をめぐる真摯な問いを、切ない詩情と泣き笑いの極上の筆致で描いた物語。
トリニティ 【今月のスタッフおすすめ本】	窪 美澄	50年前、出版社で出会った3人の女たちが半生をかけ、何を代償にしても手に入れようとした「トリニティ=かけがえのない3つのもの」とは？現代日本を生き抜く女たちの欲望と祈り。充実した人生、平凡な幸せ、そして子供…彼女たちが代償にしたこととは？
K2 復活のソロ	笹本 稜平	落石事故で初めてパートナーを失う悲しみを知った奈良原和志。氣力を失った彼の心に再び火を灯したのは「冬のK2」だった。眼前にヒマラヤの高峰群が広がる圧倒的な臨場感で贈る、現代アルピニズムのすべてが詰まった傑作山岳小説!
いけない	道尾 秀介	騙されては、いけない。けれど絶対、あなたも騙される。『向日葵の咲かない夏』の原点に回帰しつつ、驚愕度・完成度を大幅更新する衝撃のミステリー!ラスト1ページが暴き出すもうひとつの“真相”をあなたは見抜けるか?
検事の信義	柚月 裕子	検事・佐方貞人は、認知症だった母親を殺害して逮捕された息子・昌平の裁判を担当することになった。昌平は介護疲れから犯行に及んだと自供、事件は解決するかに見えたが、「空白の2時間」があることに疑問を抱く。やがて見えてきたのは昌平の意外な素顔だった

☆ NHKテレビテキスト「きょうの料理10月号」は閲覧できます。

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。

なお、11月新着本貸出日(11月9日)から貸出いたします。

